



# あおい

郡山市立守山小学校  
令和3年2月17日  
校報 No. 17  
2月17日現在児童数 405名

☆ 2020 スローガン「元気にあいさつ あったかハートで助け合い みんなで挑戦 守山っ子」

<守山の教育 2020> 年度のまとめの充実と安全・安心な学びの環境づくりを目指して！

## 「新型コロナウイルス感染予防」「地震への備え」危機管理が大切です！

2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）から間もなく10年を迎えようとしている中で、2月13日（土）午後11時7分に発生したマグニチュード7.3、震度6弱という大地震から、自然の驚異とエネルギーの大きさを改めて痛感した次第です。

今回の地震は、東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）の余震であり、今後もしばらくは震度6弱程度の余震への警戒が必要であることについて気象庁から発表されました。専門家からは今後10年間、余震に備える必要があるとの指摘があるという報道もなされています。

### 【校舎への大きな被害はなし！子どもたちの無事と通学路の安全を確認できました！】

本校においては、教室の本棚の本やロッカーの荷物が落ちたり、水槽の水がこぼれたりした事案はありましたが、お陰様で本校の校舎・施設への大きな被害はありませんでした。また、保護者の皆様に登録いただいておりますマチコミメールと電話の併用による情報提供と教職員による学区の通学路点検を通して、405名全員の子どもの安全確認と通学路の安全確認を2月14日（日）午前11時36分までの短時間で終了することができました。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

### 【今後の大きな余震への備えについて、校長と各担任から全校児童に話をしました！】

週明けの2月15日（月）午前8時10分に校内放送により、校長から今後の震度6弱程度の余震に備えて話をしました。

- 大きな余震は、授業中、休み時間、登下校中、家庭にいる時などいつ来るかは予測できないこと。
- 学校においては、大きな余震を感じたら、①机の下などに身を潜める②地震が一時収まったら必要に応じて避難する場合があること。そのため、校内の緊急放送や先生の指示をよく聞いて落ち着いて行動すること。
- 登下校は必ず複数名で行うこと。朝は集団登校でよいのですが、特に、下校は一人ではなく必ず友達と一緒に複数名で帰ることで、急に大きな余震が来ても互いに無事を確認し合うことができること。
- 家庭にいる時にも大きな余震が来る可能性が十分にあります。家族で、万一に備えての確認事項や約束事について話し合っておくこと。

これらのことについて、校長の話の後で、各学級では担任から子どもたちに再度、発達に応じた指導を行いました。また、不安を抱えている場合は先生方に相談するよう伝えました。

コロナ禍での大地震への備えと万一の場合の緊急対応、子どもたちの不安解消等について、今後とも学校と家庭や地域の皆様と連携を密にして参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

## 令和2年度も残すところ24日間！まとめに向けてラストスパートです！

50日間の第3学期も残り24日間となりました。去る2月12日（金）には、全学年において、国語科、算数科の学力テストを実施しました。いよいよ学習のまとめに向けてラストスパートです。「授業における自力解決と発表」「家庭学習の習慣化」こそが確かな学力の定着には不可欠です。ぜひお子様に励ましのエールをお願いいたします。

## 1月から2月の子どもたちの学習の様子やがんばりを紹介します！

### 【自己記録更新を目指した校内なわとび記録会！応援ありがとうございます！】

校内縄跳び記録会は、6年生の2月8日（月）をスタートに、1年生から4年生まで終了し、5年生の2月18日（木）実施を待つばかりとなりました。子どもたちは、朝の時間や休み時間、体育の授業で取り組んできた成果を発揮し、自己目標更新に向けてチャレンジしました。



### 【募金活動・エコキャップ回収・雪かき！子どもたちの自主的活動が輝いています！】



児童会運営委員会の子どもたちが中心となり赤い羽根共同募金約4万円、ユニセフ募金約4千5百円、エコキャップ168kg回収を行いました。今後、世界の恵まれない子どもへの支援も含めた関係機関や福祉施設宛てに届け役立てていただく検討をしています。また、積雪の朝に5・6年生の子どもたちが自主的に除雪の手伝いを行いました。まさに、本校が加盟しているJRCの精神「気づき、考え、実行する」の実践の姿であり、頼もしい限りです。

### 【昔遊びにたっぷり浸った1年生！保護者や祖父母の皆様のご支援に感謝です！】

1年は、生活科の学習において、1月下旬の冬晴れの日のお天気を契機に日本の昔遊びに興味・関心を高め、2月16日（火）には、19名の保護者や祖父母の皆様のご協力を得て、こままわし、お手玉、けん玉、おはじき、あやとり、だるまおとし、竹とんぼ、羽子板を楽しみました。インターネットやデジタルのゲームに触れる機会の多い子どもたちにとって、体を動かしながら昔遊びのよさを発見し、満喫することができました。本当にありがとうございました。



### 【図書室が大人気！素敵な図書紹介コーナー＆子どもたちからの作品多数！】



コロナ禍で三密回避のために図書室からは週1回2冊までの貸し出しとなっています。こうした中、すでに80冊以上読書している子どもたちがおり、とても素晴らしいです。また、図書室のカウンター後方の掲示板には、毎月子どもたちから季節に応じた自作の掲示物が届けられ、中には卒業生からの物もあります。図書室は大人気です。学校司書の七海先生が素敵な本の紹介コーナーを定期的に更新し、子どもたちの読書への興味と楽しさを喚起しています。